

港北区イコット通信 101号

編集・発行 港北区明るい選挙推進協議会 令和8年2月発行

令和8年2月8日執行 衆議院議員総選挙 投票結果(小選挙区)

	投票所名	当日有権者 (人)	投票者数 (人)	投票率 (%)
日吉	宮前公会堂	6,261	3,546	56.64
	日吉南小学校	6,501	4,049	62.28
	チロル幼稚園	2,762	1,560	56.48
	日吉地区センター	5,780	3,583	61.99
	日吉台小学校	4,071	2,507	61.58
	日吉台中学校	9,001	5,760	63.99
	駒林小学校	8,520	5,273	61.89
	サンヴァリエ日吉	5,039	3,161	62.73
	下田小学校	6,226	3,798	61.00
	矢上小学校	2,680	1,526	56.94
箕輪小学校	11,376	7,452	65.51	
綱島	綱島東小学校	10,608	6,713	63.28
	綱島小学校	9,734	6,324	64.97
	綱島地区センター	2,886	1,725	59.77
	北綱島小学校	9,001	5,428	60.30
綱島東親和会自治会館	4,119	2,453	59.55	
大曽根	大曽根小学校	5,964	3,753	62.93
	大曽根保育園	4,350	2,764	63.54
樽町	樽町中学校	13,651	8,354	61.20
菊名	新横浜自治会館	9,331	4,999	53.57
	菊名地区センター	6,720	4,035	60.04
	ギャラリー&スペース弥平	4,390	2,635	60.02
	大豆戸小学校	9,563	5,866	61.34
	港北区役所	5,498	3,771	68.59
大豆戸地域ケアプラザ	5,245	3,226	61.51	
師岡	師岡町会館	8,751	5,475	62.56
大倉山	太尾小学校	9,000	5,534	61.49
	大綱小学校	10,239	6,861	67.01
篠原町	港北小学校	7,032	4,355	61.93
	篠原小学校	5,072	3,235	63.78
	武相高等学校	7,434	4,371	58.80
	大谷学園幼稚園	3,148	1,949	61.91
	篠原中学校	6,868	4,019	58.52
篠原地区センター	2,783	1,766	63.46	
城郷	篠原西小学校	5,285	2,914	55.14
	城郷小学校	6,136	3,095	50.44
	城郷小机地区センター	10,618	5,660	53.31
新羽	新羽小学校	7,724	3,951	51.15
新吉田	新田地区センター	10,792	5,757	53.35
	新吉田小学校	5,572	3,077	55.22
	新吉田第二小学校	4,935	2,732	55.36
あすなろ	新田中学校	8,003	4,773	59.64
高田	たかたコミュニティハウス	5,106	2,907	56.93
	高田中学校	6,542	3,834	58.61

区別投票率順位	
1	青葉区 62.13%
2	都筑区 60.99%
3	港北区 60.11%
4	栄区 59.08%
5	金沢区 58.79%
6	戸塚区 57.76%
7	緑区 57.57%
8	港南区 57.38%
9	西区 57.28%
10	磯子区 55.62%
11	泉区 55.53%
12	旭区 55.46%
13	神奈川区 55.03%
14	保土ケ谷区 55.02%
15	瀬谷区 54.09%
16	鶴見区 53.97%
17	中区 53.79%
18	南区 51.91%

 投票日当日は、朝から大雪に見舞われ、気温も氷点下を記録する寒い一日となりましたが、投票率はおととし10月の前回(57.25%)より3ポイント近くもアップしました

！ 街頭啓発「ザ・イコット」の実施

区内各駅周辺や商店街・ショッピングセンターなどで、街頭啓発を実施しました。7地区から計30名の推進委員・推進員の皆様にご参加いただき、2,000個の啓発物品(ポケットティッシュ)を配布・設置しながら投票の呼びかけを行いました。

急な選挙で準備物も限られる中、ご協力くださった皆様、本当にありがとうございました！



(トレッサ横浜を担当した師岡地区の推進員の皆様)



(トレッサ横浜では期日前投票の呼びかけも)

戦後わずか2回、歴史的にも珍しい真冬の総選挙

2月の総選挙は、戦後、1955(昭和30)年「天の声解散」と1990(平成2)年「消費税解散」の2回しかありません。制度上は、2月に総選挙をしてはいけないルールはありませんが、次のような事情から避けられるべき時期とされてきました。

1. 雪国では、選挙運動、投票所確保、有権者の移動に影響が出る
2. 受験シーズンと重なり、社会的混乱を招く
3. 通常国会で次年度予算案を審議する時期と重なる

横浜市政の中心地 横浜市会議事堂を見学

今年度の研修会は、推進員の皆様からの要望が多くあった横浜市会の議事堂見学を開催しました。



- ▶日時
1月9日(金) 10:30~11:30
- ▶参加者
事前申込された28名の推進員

(本議事場をバックに全員で記念撮影)

当日は議会局職員の案内のもと
傍聴席→本会議場→市会ラウンジ→
大会議室→市会図書室
の順に見学しました。



(額に入った歴代議長の説明を熱心に聞く参加者)



来年4月の統一地方選挙で、議員が改選されます。
横浜市政にもっと関心を持っていただきたいと、事務局では願っています。

(まるで議員になった気分で見学)

◎参加者の声
「普段は入れないところを見ることができ、貴重な体験ができました」
「環境が素晴らしい場所。ぜひとも、いい議会にしてもらいたい」

選挙管理委員会の仕事を体験するため、インターンシップで3人の学生が職場訪問しました。若手職員との座談会では、若年層への啓発のヒントを探るべく、「若者の投票率が低い理由」について、現役の大学生から意見をお聞きしましたので、ご紹介します。

上智大学 3年 Aさん 「政治の話ができる環境を」



サークルでは、男子学生がよく政治の話をしていて、女子も自然とそれが耳に入ってくる。そうした環境がないと、自分も政治に関心を持たなかったと思う。
政治に関心を持てるかどうかは、日常生活の中で、そうした政治に関われる環境に身を置けるかが大きいと思う。

日本大学 3年 Bさん 「選挙の手続きが面倒」



学生はとにかく、時間がない。投票に行く時間をつくろうとしても、ついで他の予定を優先してしまう。
手続きが面倒という人も多く、自分の友人は「投票に行くこと自体が面倒」と言っている。
インターネットとかで、いつでも、気軽に投票できるようになれば、違ってくるのではないかと。

専修大学 3年 Cさん 「情報の調べ方がわからない」



投票するにも、候補者や政党の情報をどうやって調べたらよいのか、分からない。
調べた情報を、自分とマッチするのかを考えるのも大変。
そうやって、無責任に選んで投票するくらいなら、自分が投票に行かないほうが、真剣に選んで投票している人たちの意見がより反映されて、結果として世の中が良い方向に進むのではないかと考えてしまう。

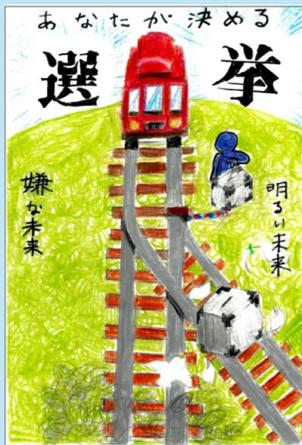
中学生の部



銀賞：篠原中学校 3年 秋元 この葉さん



金賞：篠原中学校 3年 勝畑 一紀さん



銀賞：大綱中学校 2年 大升 実佳さん

高校生の部



銀賞：岸根高等学校 2年 堀田 樹里さん



銀賞：岸根高等学校 2年 高田 美妃さん



金賞：岸根高等学校 3年 笠原 明日香さん

作品コメント

18歳、早い人は高校生から選挙に参加できるようになりました。高校生だとしても、自分たちの未来を決めることができる、ということをアピールしたかったので、この「君の未来は、君が決める」という言葉とともに絵を描きました。明るい未来になると良いなという思いを込めて、星やキラキラを散りばめたり、明るくエネルギーに仕上げました。

小学生の部



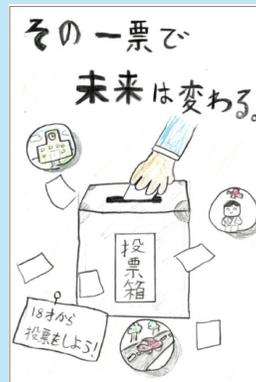
金賞：駒林小学校 6年 井野 市佳さん

作品コメント

私は、「この絵に描かれているような選挙権のある若者が、率先して投票してほしいな」と思いながら、この絵を描きました。そして、誰もが選挙に行き投票することで、全国民が望む未来をつくることができます。この絵を見た人には、選挙の大切さを理解し、ぜひ投票してほしいです。



銀賞：大曾根小学校 6年 角田 萌さん



銀賞：駒林小学校 6年 市野 透真さん

小学生の部

18 歳になった未来の私へ 

私が選挙に参加すると、未来が少し変わります。「こうなったらいいな」と思うことはありますか？それに近づける人を探せば良いのです。明るい未来になりますように。

金賞・大曾根小学校 6年 高橋 遥絆さん

中学生の部

 18 歳になった未来の私へ

あなたは選挙に興味を持っていますか。
今の私はまだ選挙に参加できないけれど、その日が来るのを楽しみにしています。
選挙で投票できるのは1人1票かもしれないけれど、その1票が自分の生きる社会を変える力になるはずです。だからこそ、自分で考え、自分で選んで投票してほしい。
18歳の私がこの権利を大切に過ごして
いることを願っています。

金賞・篠原中学校 3年 芝池 優月さん

高校生の部

18 歳になった未来の私へ 

あなたには、選挙で一票を投じる権利が与えられます。
権利です。義務ではありません。
その権利を
「ひとつの点のような小さなもの」と捉えるか、
「その無数の点が未来を作っていく」と考えるか。
私には後者を選んで欲しい。

金賞・岸根高等学校 2年 林 優真さん

今回は2部門あわせて555点応募がありました！ 審査にご協力くださった皆様、ありがとうございました！

巡回展スケジュール

- | | | | | | |
|-------------|-----------------|------------|----------------|--------------|-----------------|
| ・港北区役所 | 1/26(月)～2/27(金) | ・イオン横浜新吉田店 | ※展示は終了しました | ・イオンスタイル横浜高田 | 2/16(月)～2/27(金) |
| ・アピタテラス横浜綱島 | 3/4(水)～3/19(木) | ・トレッサ横浜 | 3/23(月)～4/3(金) | ・市営地下鉄 新横浜駅 | 2/27(金)～3/5(木) |
| ・市営地下鉄 日吉駅 | 3/18(水)～3/31(火) | ・東急バス車内 | 3/6(金)～3/19(木) | | |

詳細はこちら



ご意見・ご感想は下記までお寄せください